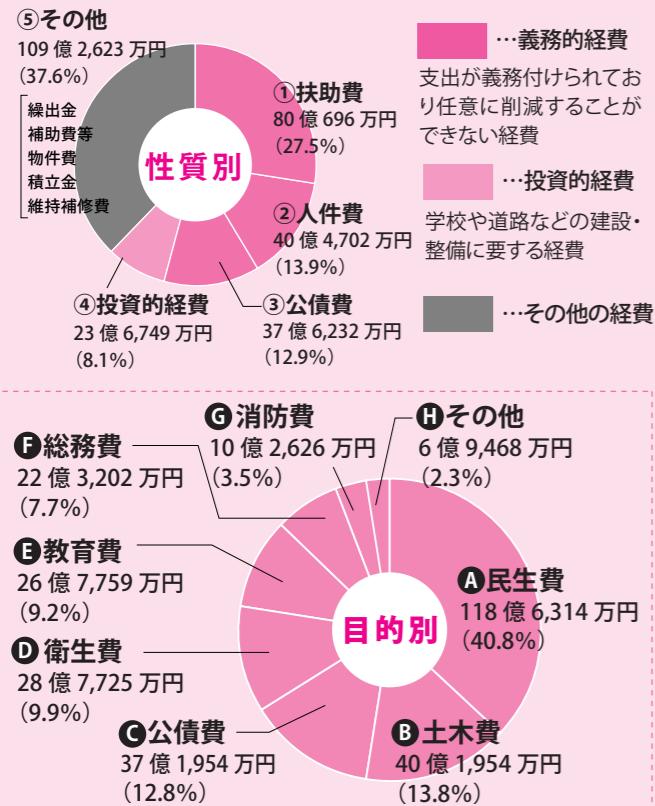


歳出 | 291 億 1,002 万円



| 目的別歳出「市民1人あたり」に置き換えると… | |
|------------------------|------------|
| A 民生費 (高齢者や児童の福祉に) | 15万 6,203円 |
| B 土木費 (道路・河川・公園整備に) | 5万 2,926円 |
| C 公債費 (借入金の返済に) | 4万 8,975円 |
| D 衛生費 (ごみ処理や病気予防に) | 3万 7,885円 |
| E 教育費 (学校、公民館、生涯学習に) | 3万 5,256円 |
| F 総務費 (窓口業務、税金徴収に) | 2万 9,389円 |
| G 消防費 (消防活動、防災活動に) | 1万 3,513円 |
| H その他 (議会、商工、農林水産に) | 9,147円 |

市民1人あたりの歳出総額 **38万 3,294円**
(平成26年度末時点での住民登録 人口により算出)

歳出の決算は、経費の経済的な性質に着目した「性質別分類」と行政的に着目した「目的別分類」に分類することができます。性質別分類では平成26年度の概要を、目的別分類では、市民1人あたりの歳出額をお知らせします。

○一般会計 岁出の概要

【義務的経費】

①扶助費

臨時福祉給付金が1億7,385万円の増、生活保護費が1億331万円の増などから、前年度比6.6%増の80億696万円となりました。

②人件費

職員給は国家公務員に準じた給与削減が終了したことや人事院勧告による増額の給与改定があったことから8,154万円の増となつたものの、退職手当が3億6,295万円の減となったことから、前年度比6.2%減の40億4,702万円となりました。

③公債費

借入金返済に要する経費で、前年度比8.0%減の37億6,232万円、借換えに伴う支出額を除いた実質的な決算額は、前年度比2.5%減の32億3,712万円となりました。

【投資的経費】

④投資的経費

旭小学校改築事業で3億4,590万円の増、小学校施設整備事業で3億3,670万円の増となったものの、河原町市営住宅整備事業で9億8,114万円の減のほか、市庁舎の耐震化で2億8,667万円の減、南海本線連続立体交差事業では2億8,956万円の減、南海中央線街路事業(森地区)で1億3,393万円の減などにより、前年度比31.3%減の23億6,749万円となりました。

【その他の経費】

⑤その他

積立金では、財政調整基金積立金で5億4,559万円の減となりました。繰出金では、土地取得事業会計繰出金では1億2,376万円の減となったものの、下水道事業特別会計繰出金では2億7,200万円の増となり、前年度比8.5%増の46億7,330万円となりました。補助費等では泉大津市土地開発公社の健全化を進めるために支出した南海中央線街路事業に係る補償費4億2,897万円の増により、前年度比13.3%増の28億4,708万円、その他の経費全体では、前年度比3.7%増の109億2,624万円となりました。

(次ページへ続く)

着実に進む財政の健全化

平成26年度 泉大津市決算特集

平成26年度決算の概要

平成26年度の一般会計における最終予算額は303億5,675万円で、この予算に対する決算額は、歳入が295億4,470万円、歳出が291億1,002万円で、差し引き4億3,468万円となりました。このうち翌年度へ繰り越すべき財源6,414万円を差し引いた実質収支の額は3億7,054万円となり、平成16年度以降11年連続の黒字決算となりました。また、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく健全化判断比率については、実質公債費比率が泉大津市土地開発公社健全化に向けた支出の影響により悪化したもの、総体的には改善が進みました。

平成26年度決算の概要

| 会計名 | 決算額 | | 形式収支額(A) (歳入一歳出) | 繰越すべき財源(B) (歳入一歳出) | 実質収支額(A-B) 3億7,054万円 |
|------|-------------|-------------|---------------------|-----------------------|-------------------------|
| | 歳入 | 歳出 | | | |
| 一般会計 | 295億4,470万円 | 291億1,002万円 | 4億3,468万円 | 6,414万円 | 3億7,054万円 |

※端数処理の関係上、歳入・歳出および形式収支額などの計が一致しないことがあります。

○一般会計 岁入の概要

①市税

市税は、法人市民税で1,752万円の減、市たばこ税で1,167万円の減となったものの、個人市民税で8,977万円の増、固定資産税(交付金を含む)で899万円の増となり、全体で前年度比0.6%増の113億1,654万円となりました。

②税外収入

繰入金は、財政調整基金繰入金が9,102万円の増、都市施設整備基金繰入金が4億1,200万円の増などにより8億406万円の増となりました。諸収入は、後期高齢者医療定率負担金前年度精算金が3,954万円の増、繰越金は、前年度純剰余金が1億8,675万円の減になりましたが、全体で前年度比19.6%増の23億7,303万円となりました。

③国庫支出金

臨時福祉給付金事業費補助金が2億1,159万円の増、小学校整備事業費交付金が2億364万円の増となったものの、市営住宅整備に係る社会資本整備総合交付金の4億2,836万円の減などがあり、前年度比2.5%減の53億1,455万円となりました。

④地方交付税

地方財源の均衡化を図るため、国税の一定割合などが地方公共団体に交付されるもので、前年度比4.1%減の40億1,473万円となりました。

⑤市債(借金)

小学校整備事業債が3億8,890万円の増となりましたが、河原町市営住宅の整備に係る住宅整備事業債5億4,780万円の減と庁舎耐震化工事に係る庁舎整備事業債2億7,880万円の減により前年度比22.4%減の30億8,712万円となりました。また、借換債を除いた実質的な決算額は前年度比20.2%減の25億6,192万円となりました。

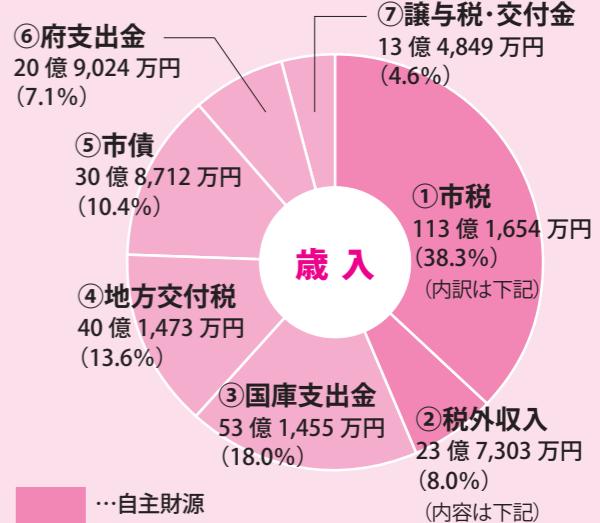
⑥府支出金

南海本線連続立体交差事業に係る委託金の2億1,612万円の減などにより、前年度比4.2%減の20億9,024万円となりました。

⑦譲与税・交付金

地方消費税交付金は、平成26年4月から消費税が8%に引き上げられた影響などにより1億6,982万円の増となり、そのうち1億6,361万円を障がい福祉事業などの社会保障施策の財源として活用しました。全体では、前年度比11.9%増の13億4,849万円となりました。

歳入 | 295 億 4,470 万円



…自主財源
地方自治体の権限で収入できる財源

…依存財源
国や府の意思決定に基づき交付される財源

() …予算に占める割合

「①市税」の内訳

| | |
|-------|------------|
| 個人市民税 | 36億4,096万円 |
| 法人市民税 | 9億985万円 |
| 固定資産税 | 50億6,655万円 |
| 軽自動車税 | 8,588万円 |
| 市たばこ税 | 6億4,514万円 |
| 都市計画税 | 9億6,816万円 |

「②税外収入」の内容

| |
|--|
| 諸収入、使用料及び手数料、繰越金、分担金及び負担金、財産収入、繰入金、寄附金 |
|--|

市民1人あたりの市税負担額

(平成26年度末時点での住民登録人口により算出)

14万9,006円

平成 26 年度決算における健全化判断比率と 資金不足比率（暫定値）を公表します。

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、平成 26 年度決算において算定した健全化判断比率（4 指標）及び資金不足比率を暫定値として公表します。4 指標のうち、実質赤字比率、連結実質赤字比率は収支が黒字のため該当ありません。実質公債費比率は、前年度の 18.5% から 0.6 ポイント悪化し 19.1% となりました。これは、泉大津市土地開発公社の健全化を推進したことによるものです。将来負担比率は、この健全化を推進したこともあり、前年度の 159.1% から 3.4 ポイント改善し 155.7% となりました。

地方公共団体の財政の健全化に関する法律上では、健全化判断比率（4 指標）はいずれも早期健全化基準以下ではありますか、未だ複数の会計において赤字を抱えていることもあります、依然として厳しい財政状況に変わりありません。今後も適正かつ計画的な財政運営に努めてまいります。

なお、病院事業会計における資金不足比率は、前年度の 5.7% から 1.6 ポイント改善し 4.1% となりました。これは平成 25・26 年度の 2 か年にわたって実施した市立病院緊急対策プログラムの取り組みの成果によるものです。

■ 健全化判断比率：4 指標

| 指標名 | 概要 | 泉大津市 国の基準 | | | | | |
|----------|--|-----------|--------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | | 比率 | | 早期健全化基準 | | 財政再生基準 | |
| | | 26年度 | 25年度 | 26年度 | 25年度 | 26年度 | 25年度 |
| 実質赤字比率 | 標準財政規模に対する一般会計等の赤字の割合 | — | — | 12.67% 以上 | 12.67% 以上 | 20.00% 以上 | 20.00% 以上 |
| 連結実質赤字比率 | 標準財政規模に対する全会計の赤字の割合 | — | — | 17.67% 以上 | 17.67% 以上 | 30.00% 以上 | 30.00% 以上 |
| 実質公債費比率 | 1 年間の収入に対する借金（借入金）返済の負担を 3 か年の平均で示した割合 | 19.1% | 18.5% | 25.0% 以上 | 25.0% 以上 | 35.0% 以上 | 35.0% 以上 |
| 将来負担比率 | 標準財政規模に対する将来本市が支払う借入金返済の割合 | 155.7% | 159.1% | 350.0% 以上 | 350.0% 以上 | | |

※黒字である場合には「—」の表示となります。

■ 資金不足比率

| 指標名 | 事業名 | 概要 | 泉大津市 国の基準 | | |
|--------|-----------|--|-----------|------|----------|
| | | | 26年度 | 25年度 | 経営健全化基準 |
| 資金不足比率 | 水道事業会計 | 公営企業の事業規模に対する資金不足の割合。この割合が高い場合、経営状況が悪いことを指します。 | — | — | 20.0% 以上 |
| | 病院事業会計 | | 4.1% | 5.7% | |
| | 下水道事業特別会計 | | — | — | |

※不足額がない場合には「—」の表示となります。

今後 5 年間の
市の財政運営の
考え方

泉大津市 財政運営基本方針（案） に対するご意見を募集します

本市の財政状況は、これまでの数次にわたる行財政改革の取り組みを進めてきた結果、総体的には改善の方向に向かっています。

しかしながら、財政の健全度を表す財政健全化指標などは、府内でも全国でも未だ非常に低位にあるのが実状です。さらに、今後は少子高齢化と人口減少、特に生産年齢人口の減少に伴う市税収入の減や、高齢化の進展に伴う扶助費の加速度的な増加が予想され、本市の財政収支はより厳しいものになることが懸念されます。

このような中、本市の現行の行財政計画である「第 2

【募集期間】12 月 11 日（金）～平成 28 年 1 月 12 日（火）【計画案閲覧場所】市ホームページ、情報公開コーナー（市役所 1、4 階）、財政課窓口、南・北公民館、図書館、市民会館【提出方法】住所、氏名、ご意見を記入のうえ、財政課まで持参、郵送、ファックス、メールのいずれかで提出（様式不問。電話受け付け不可）【宛先】▷ 郵送…〒595-8686（住所記載不要） 泉大津市役所 財政課 ▷ ファックス…21-0412 ▷ メール…zaisei@city.izumiotsu.osaka.jp【問合】財政課（市役所 4 階）

平成 26 年度の一般会計決算を、家計簿におきかえてみると…？

おづみんの家計簿



ここでは、泉大津市の平成 26 年度の決算を、「おづみんの家計簿」に置き換えています。イメージがつきやすいように、5,000 分の 1 に縮小してみました。家計簿なので、単純に比べられないところもあります。あくまでも参考としてご覧ください。

歳入 おづみんの「収入」（ ）内は前年度比

| 収入の内容 | 収入額 |
|------------|----------|
| 会社からの給料 | 226 万円 |
| 実家からの援助 | 255 万円 |
| 銀行などからの借入金 | 62 万円 |
| その他の収入 | 48 万円 |
| パート・家賃収入 | 14 万円 |
| 不動産収入 | 11 万円 |
| 前年度からの繰越 | 7 万円 |
| 貯金の取り崩し | 16 万円 |
| 1 年間の収入合計 | 591 万円 |
| | (+1 万円) |
| | (-5 万円) |
| | (-18 万円) |
| | (+8 万円) |
| | (+1 万円) |
| | (±0 万円) |
| | (-4 万円) |
| | (+11 万円) |
| | (-14 万円) |

歳出 おづみんの「支出」（ ）内は前年度比

| 支出の内容 | 支出額 |
|----------------|----------|
| 食費 | 81 万円 |
| 医療・介護費用など | 160 万円 |
| 子どもへの仕送り | 93 万円 |
| ローン返済 | 75 万円 |
| 会費・お祝い金など | 57 万円 |
| 光熱水費 | 55 万円 |
| その他の支出 | 61 万円 |
| 家の増改築・修理代・貯金など | 61 万円 |
| 1 年間の支出合計 | 582 万円 |
| | (-5 万円) |
| | (+10 万円) |
| | (+7 万円) |
| | (-7 万円) |
| | (+7 万円) |
| | (+5 万円) |
| | (-33 万円) |
| | (-33 万円) |
| | (-16 万円) |

おづみんのローンと貯金（ ）内は前年度比

| おづみん家 | 家計の残高 |
|--------|--------|
| ローン | 581 万円 |
| 貯金（現金） | 60 万円 |

銀行などからの借入金（10.4%）
会社からの給料（38.3%）
実家からの援助（43.2%）
その他収入（8.1%）

光熱水費（9.4%）
会費・お祝い金など（9.8%）
子どもへの仕送り（16.1%）
ローンの返済（12.9%）
食費（13.9%）
医療・介護費用など（27.5%）
その他支出（10.4%）

借入金と財産の状況

（平成 27 年 6 月 30 日時点）

■ 市の借入金（市債）現在高

| 会計名 | 現在高 |
|------------|----------------|
| 一般会計 | 290 億 4,880 万円 |
| 土地取得事業特別会計 | 26 億 28 万円 |
| 駐車場事業特別会計 | 5,683 万円 |
| 下水道事業特別会計 | 269 億 1,049 万円 |
| 水道事業会計 | 35 億 7,454 万円 |
| 病院事業会計 | 60 億 3,887 万円 |
| 合計 | 682 億 2,981 万円 |



■ 市の財産現在高

| 区分 | 現在高 |
|-----------------|---------------|
| 有価証券 | 2,350 万円 |
| 財政調整基金 | 9 億 7,025 万円 |
| 都市施設整備基金 | 6 億 1,441 万円 |
| 福祉基金 | 1,789 万円 |
| 交流とふれあいのまちづくり基金 | 2 億 5,737 万円 |
| 減債基金 | 1 億 7,112 万円 |
| 深喜人材育成基金 | 1 億 3,603 万円 |
| 公園墓地基金 | 5,197 万円 |
| 介護給付費準備基金 | 1,828 万円 |
| 辻川穂太郎やすらぎ基金 | 8,912 万円 |
| がんばろう基金 | 898 万円 |
| 佐野幸子基金 | 3,712 万円 |
| 地域環境基金 | 9,069 万円 |
| 八木稔すこやか基金 | 6,628 万円 |
| 環境整備資金貸付基金 | 6,011 万円 |
| 市営住宅整備基金 | 1,287 万円 |
| テクスピア大阪産業振興整備基金 | 7,289 万円 |
| セーフコミュニティ基金 | 340 万円 |
| ふるさと応援基金 | 379 万円 |
| 小計 | 26 億 8,257 万円 |
| 合計 | 27 億 607 万円 |

家庭系可燃ごみ有料化の収支

平成 26 年度家庭系可燃ごみ有料化の収支概要をお知らせします。なお、平成 26 年度の積立金 2,233 万 6,708 円を加えた結果、平成 26 年度末時点での環境基金残高は、9,068 万 7,304 円となりました。 [問合] 環境課（市役所 2 階 21 番窓口）



【歳入】一般家庭ごみ収集手数料（指定ごみ袋の収入）

| | |
|-------------------|---------------------|
| 45ℓ袋 (124万5,000枚) | 5,602万5,000円 |
| 30ℓ袋 (120万4,500枚) | 3,613万5,000円 |
| 15ℓ袋 (79万6,500枚) | 1,194万7,500円 |
| 合計 (A) | 1億410万7,500円 |

【歳出】指定袋等作製経費

| | |
|---------------|---------------------|
| 指定袋製造工場検査 | 3万8,820円 |
| 消耗品（指定袋作製経費） | 2,985万4,825円 |
| 指定袋品質検査料 | 9万9,144円 |
| 分別チラシ・看板作製経費 | 1万8,600円 |
| 指定袋管理搬送委託料 | 382万3,200円 |
| 手数料徴収事務委託料 | 749万4,855円 |
| 合計 (C) | 4,132万9,444円 |

【歳出】地域環境基金活用事業（指定ごみ袋の収益を積み立てた地域環境基金を活用した事業の経費）

| 事業名 | 事業費 | 地域環境基金 | 負担金 | 一般財源 |
|---------------------|-------------------|---------------------|-----------|---------------------|
| 有価物集団回収助成事業 | 2,064万1,700円 | 464万1,700円 | 0円 | 1,600万円 |
| ごみ減量機器購入助成事業 | 36万1,000円 | 7,000円 | 0円 | 35万4,000円 |
| 不法投棄防止啓発事業 | 104万5,800円 | 104万5,800円 | 0円 | 0円 |
| 資源循環型システムモデル事業 | 30万449円 | 30万0,449円 | 0円 | 0円 |
| 園庭芝生化推進事業 | 98万2,962円 | 98万2,962円 | 0円 | 0円 |
| 環境教育推進事業 | 122万7,088円 | 122万7,088円 | 0円 | 0円 |
| 緑のカーテン推進事業 | 68万9,079円 | 68万9,079円 | 0円 | 0円 |
| 高効率エネルギー・システム設置助成事業 | 347万円 | 347万円 | 0円 | 0円 |
| 雨水タンク購入助成事業 | 8万8,000円 | 8万8,000円 | 0円 | 0円 |
| 住宅用太陽光発電システム設置補助事業 | 526万5,000円 | 526万5,000円 | 0円 | 0円 |
| エコクッキング事業 | 26万5,530円 | 26万5,530円 | 0円 | 0円 |
| レジ袋削減推進事業 | 74万5,416円 | 74万5,416円 | 0円 | 0円 |
| エコハウス認定奨励金交付事業 | 5万円 | 5万円 | 0円 | 0円 |
| おひさまローン保証料等助成事業 | 0円 | 0円 | 0円 | 0円 |
| 新エネルギー導入促進事業 | 14万9,444円 | 14万9,444円 | 0円 | 0円 |
| 自転車活用促進事業 | 383万3,000円 | 383万3,000円 | 0円 | 0円 |
| 小中学校体育館LED照明整備事業 | 1,427万5,000円 | 1,427万5,000円 | 0円 | 0円 |
| 給食生ごみ堆肥化事業 | 76万2,782円 | 76万2,782円 | 0円 | 0円 |
| 4R推進事業 | 73万9,795円 | 73万9,795円 | 0円 | 0円 |
| 環境教材拡充事業 | 87万1,200円 | 87万1,200円 | 0円 | 0円 |
| 公園墓地内街灯LED照明整備事業 | 104万7,600円 | 104万7,600円 | 0円 | 0円 |
| 合計 | 5,681万845円 | 4,045万6,845円 | 0円 | 1,635万4,000円 |

【地域環境基金の主な事業内容】

平成 26 年度は、地域環境基金活用事業として、20 事業を実施しました。主なものをご紹介します。

■ 有価物集団回収助成事業

古紙・古布の集団回収実施団体に対して、助成金（1kgあたり7円）を助成しました。

■ 住宅用太陽光発電システム設置補助事業

住宅用太陽光発電システム設置者に対して、設置補助金（上限9万円）を助成しました。

■ 自転車活用促進事業

幼児二人同乗用自転車の購入者に対して、助成金（上限額は、電動アシスト機能付き：4万5,000円、電動アシスト機能なし：3万円）を助成しました。

地域環境基金とは？

市民の皆さんからいただいた指定ごみ袋の収益を積み立てたもので、「ごみの減量・分別」、「環境教育の推進」「低炭素社会の実現」などの環境施策などに活用しています。「こんな事業に使ってほしい」など市民の皆さんからのアイデアを随時募集しています。



平成 26 年度 市立病院事業 決算

[問合] 病院総務課（☎32・5622）

業務の状況

平成 26 年度の入院患者数はのべ6万5,079人（一日平均178.3人）で、前年度と比較し、1,461人（一日平均4.0人）の減少となり、病床利用率は77.5%（前年度79.3%）となりました。外来患者数はのべ15万9,612人（一日平均654.1人）で、前年度と比較し490人（一日平均2.0人）の増加となりました。

26 年度決算の状況

※新しい会計基準を適用することになりました。

収益的収支（税抜）

◆収入

| | |
|---------|-------------------|
| 入院収益 | 31億1,096万円 |
| 外来収益 | 15億8,110万円 |
| 一般会計繰入金 | 7億8,748万円 |
| その他 | 4億9,368万円 |
| 収入計 | 59億7,322万円 |

◆支出

| | |
|----------------|-------------------|
| 給与費 | 29億8,864万円 |
| 材料費 | 8億9,452万円 |
| 経費 | 11億8,114万円 |
| 減価償却費 | 3億7,582万円 |
| 支払利息 | 1億4,337万円 |
| 新会計基準適用に伴う特別損失 | 14億8,869万円 |
| その他 | 1億9,546万円 |
| 支出計 | 72億6,764万円 |

資本的収支（税込）

◆収入

| | |
|---------|------------------|
| 一般会計繰入金 | 2億1,252万円 |
| 補助金 | 2,721万円 |
| 収入計 | 2億3,973万円 |

◆支出

| | |
|----------|------------------|
| 企業債償還金 | 6億3,433万円 |
| 器械備品等購入費 | 5,342万円 |
| 建設改良工事費 | 6,856万円 |
| その他 | 339万円 |
| 支出計 | 7億5,970万円 |

※1・主に医療行為による収入と病院の維持管理経費を中心とした収支

※2・医療機器の更新や病院施設の建設改良経費を中心とした収支

平成 26 年度 水道事業 決算

[問合] 水道課（市役所 2 階 26 番窓口）

■ 水道の普及状況

| 区分 | H27.9.30 現在 | H27.3.31 現在 |
|------|-------------|-------------|
| 給水人口 | 7万5,970人 | 7万5,947人 |
| 給戸数 | 3万5,645戸 | 3万5,019戸 |
| 普及率 | 100% | 100% |

■ 配水量および有収水量など

| 区分 | H27.4.1～9.30 | H26.4.1～H27.3.31 |
|---------|-------------------------|-------------------------|
| 配水量 | 437万1,822m ³ | 874万1,378m ³ |
| 一日平均配水量 | 2万3,890m ³ | 2万3,949m ³ |
| 一日最大配水量 | 2万5,941m ³ | 2万6,104m ³ |
| 有収水量 | 405万1,164m ³ | 808万4,863m ³ |
| 有収率 | 92.7% | 92.5% |

平成 27 年度上半期業務状況

◆収益的収入

| | |
|--------|--------------------|
| 水道料金 | 8億3,536.2万円 |
| 加入金 | 2,082.7万円 |
| 他会計補助金 | 0万円 |
| その他収益 | 432万円 |
| 収入合計 | 8億6,050.9万円 |

◆収益的支出

| | |
| --- | --- |
| 受水費 | 2億8,025.5万円 |

<tbl_r cells="2" ix="3" maxcspan="1" maxrspan="1" usedcols="

ほくの！わたしの！幼稚園じまん！

連載 第7回 | くすのき認定こども園

0～5歳児たくさんのお友だちみんな仲良し！くすのきっ子！！



既存の園舎は幼稚園として、新しい園舎は乳児園として、子ども達の元気な声が響いています。



自信を持ってできるようになった竹馬。「高くして～。」とどんどんレベルアップしています。

くすのき認定こども園は、昨年、楠幼稚園とくすのき保育所が一つになり、新たなスタートを切りました。0歳児から5歳児、総勢220人の園児が毎日笑顔いっぱい過ごしています。友達が困っていると「どうしたの？」と優しく声をかけたり、親子広場や一時預かりの友達に「お名前は？」、「いっしょに遊ぼう。」と話しかけたり、いつもみんなが仲良しです。

♪広い園庭でのびのび！！

広い園庭が自慢。門を入ると、大きなくすの木と、みんなが大好きな築山があります。どの年齢の子どもも一緒に築山や園庭でのびのび遊んでいます。

♪竹馬はみんなのあこがれ！！

何年も前から竹馬に取り組んでいます。「5歳児クラスになると運動会で竹馬をするんだ。」と、竹馬はみんなの憧れです。初めはパカパコで手足の使い方に慣れますが、次に片脚ずつ竹馬にのせて進み、5歳児になると「全員が乗れるように」を目標として頑張っています。

♪あつまれ みんなのひ・ろ・ば！！

地域のどなたでもご利用できる親子広場が開設され2年目。知名度も上がり、多くの親子の皆様に遊びに来ていただけたようになりました。未就園児を対象に行っている「ひよこちゃんクラブ」「マイこども園」と子育て支援にも力を入れています。ぜひ遊びに来てください。

くすのき認定こども園データ
▷園児数 219人（平成27年11月現在）
▷我孫子2-7-1（☎22・0057）



図書館だより

新着本や、図書館からのお知らせを掲載します。

●開館時間→午前9時30分～午後7時 ●問合→☎32・0562
(土・日曜日、休日は午後5時まで)

New Books 新しく入った本

●18きっぷ（朝日新聞社）

人生の岐路に立ち選択を迫られた18歳たち。愛知、岐阜、三重に住む18歳に取材し、その素顔をポートレート写真とともに紹介する。『朝日新聞』名古屋本社版連載を再編集し、朝井リョウのエッセイを加える。〔一般書〕

●滅びゆく日本の方言（佐藤亮一）

ハタガミ（雷）、キンカイモ（馬鈴薯）、オジヤミ（お手玉）…。明治から昭和前期にかけて全国で使われていた、日本の伝統的な方言を中心に、分布（地域差）、由来、語形誕生の順序、日本語の歴史との関係などについて解説。〔一般書〕

●アカシア書店営業中！（高学年）（濱野京子）

アカシア書店の、児童書コーナーの危機！読書好きの大地は、本を守るために行動開始。もっと

| 12月 カレンダー | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|--------------|----|----|----|----|----|----|----|
| 休日 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |
| | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | | |

Events イベント情報

●10冊貸し出しのお知らせ

12月2日(火)から27日(日)までは、1人につき10冊まで借りることができます。※ただし、CD/カセットは通常どおり2タイトルまで。

●おはなし会

〔日時〕12月19日(土) 午後3時～(約30分)

●赤ちゃんのためのおはなし会

〔日時〕1月7日(木) 午前11時～(約60分)

償却資産の申告は2月1日(月)まで

〔問合〕税務課固定資産税係（市役所1階5番窓口）

償却資産とは…

会社や個人が事業を営むために所有している備品など（構築物、機械・装置、工具・器具など）の固定資産を「償却資産」といい、土地・家屋と同じく固定資産税がかかります。



市内で、工場や商店・共同住宅などを経営し、その事業のために構築物、機械・装置、工具・器具・備品などの事業用資産（償却資産）を所有している事業者は、毎年1月1日現在の資産状況について、市に申告しなければなりません。来年の申告期限は、平成28年2月1日(月)です。申告の対象となる資産は、土地および家屋以外の事業用の有形減価償却資産ですが、いわゆる少額償却資産や一括償却資産、自動車税や軽自動車税の対象となる車両は含まれません。

申告用紙は、申告が必要と思われる事業者に今月末に

■業種別の課税対象償却資産の例

| 業種 | 償却資産の例（一部） |
|---------------|---|
| 各業種共通のもの | 駐車場設備、受変電設備、舗装路面、太陽光発電設備、庭園、門、堀、外溝、外灯、ネオンサイン、広告塔、中央監視制御装置、看板、簡易間仕切、応接セット、ロッカー、キャビネット、パソコン、コピー機、レジスター、金庫、ルームエアコン |
| 小売店 | 商品陳列ケース、陳列棚、陳列台、自動販売機 |
| 飲食店 | 接客用家具・備品、厨房設備、カラオケセット、テレビ、冷蔵庫 |
| 理容業、美容業 | バーマ器、消毒殺菌器、サインポール、理・美容椅子、洗面設備、タオル蒸器 |
| クリーニング業 | 洗濯機、脱水機、乾燥機、プレス機 |
| 製パン業、製菓業 | 窯、オーブン、スライサー、ミキサー |
| 医院、歯科医院 | 各種医療機器、各種事務機器、待合室用いす |
| 駐車場事業 | 舗装路面、柵、照明等の電気設備、駐車装置、駐車場料金精算機 |
| 工場 | 受変電設備、旋盤、ボール盤、プレス機、金型 |
| バー、喫茶・軽食 | ステレオ、自動食器洗浄器、製氷器、ミラーボール |
| パチンコ店、ゲームセンター | パチンコ台、パチスロ台、ゲームマシン、両替機、玉貸機、カード発行機、防犯監視設備 |

| 業種 | 償却資産の例（一部） |
|----------------|---|
| 印刷業 | 各種印刷機、活字盤、活版機、裁断機 |
| 建設業 | ブロックゲージ、ポンプ、ポータブル発電機、ブルドーザー、パワーショベル |
| 自動車整備業、ガソリン販売業 | プレス、スチームクリーナー、オートリフト、テスター、オイルチェンジャー、充電器、洗車機 |
| 木工業 | 帶鋸、糸鋸、丸鋸機、木工スライス盤、研磨盤 |
| 鉄工業 | 旋盤、ボール盤、スライス盤、研削盤、鋸盤、プレス機、剪断機、溶接機、グラインダー |
| ホテル、旅館 | ルームインジケータ設備、調光設備、洗濯設備、厨房設備、カラオケセット、カーテン、テレビ、ベッド、応接セット |
| 食肉販売業 | 冷凍・冷蔵設備、冷凍・冷蔵ケース、肉切機、ミンチ機 |
| テニスクラブ | テニスコート、フェンス、オートテニス設備、ガット張機、人工芝、照明設備 |
| ゴルフ練習場 | フェンス、ネット設備、照明設備、芝刈機、ボール洗浄機、ボール自動貸出機、集玉設備 |
| カラオケボックス | カラオケセット、照明設備 |

ント側が償却資産として申告する必要があります。

テナント側が償却資産として申告する必要があるもの

内装（床・内壁・天井など）、外装、造作、建具、電気設備、衛生設備、屋内ガス設備、屋内給排水設備、冷暖房設備、消火設備など

■「家屋」「償却資産」の区分

| 設備の内容 | 自己所有家屋 | 借家 |
|--|--------|------|
| 独立した機器としての性格の強いもの（受変電設備、発電設備、屋外給排水設備、ルームエアコン、ブラインド、看板など） | 償却資産 | 償却資産 |
| 家屋と構造上一体となって家屋の効用を高めるもの（内装、外装、屋内電気設備、冷暖房設備、家屋と構造上一体となっているものなど） | 家屋 | 償却資産 |

共同住宅、不動産賃貸業経営の皆さんへ

共同住宅（アパートなど）の不動産賃貸業を営んでいる人（貸貸用の資産をお持ちの人）で、確定申告において、減価償却として必要経費に算入される次のような事業用資産を所有する場合は、毎年1月1日現在の資産の状況を市に申告することとなっています。

申告対象となる主な資産（不動産賃貸業の場合）

駐車場などのアスファルト舗装、フェンス、自転車置き場、ごみ置場、受変電設備、発電機設備、外灯、門・堀、緑化施設等の外構工事、ルームエアコン、太陽光発電設備など

■テナントの皆さんへ

貸ビルなどを借り受けて事業をしている人（テナント）が取り付けた内装や建築設備などを「特定附帯設備」といい、テナ

《子育てしやすいまち泉大津》



保健センターからのお知らせ (☎33・8181)



各種相談・健診の日程

予防接種

■ ヒブ・小児用肺炎球菌・四種混合・MR（麻しん風しん混合ワクチン）・水痘・日本脳炎・不活化ポリオ・三種混合・二種混合・子宮頸がん予防ワクチン予防接種

市内指定医療機関で個別接種。広報いづみおおつ4月号「平成27年度 母子保健予定表（保存版）」をご覧ください。

※子宮頸がん予防ワクチンは、平成25年6月14日から、積極的な接種奨励を一時中止しています。

BCG 予防接種

実施日 12月25日(金)

受付時間 午後1時15分～2時30分

場所 保健センター

対象 生後3か月～1歳未満（標準的な接種期間は生後5～8か月）

当時は体温を測定し、母子健康手帳と予診票をお持ちください。予診票は子ども医療証の手続きの際などにお渡しした「予防接種と子どもの健康」冊子に挟んでいます。母子健康手帳をお忘れの場合は接種することができません。また、予防接種を受ける際は、必ず接種後の副反応について理解したうえで、接種するようにしてください。

育児相談

| 相談名 | 対象 | 日時 |
|--|--------------|------------------------------|
| 7か月児相談 | H27年5月生 | 1月7日(木) 午後0時45分・1時30分受付 |
| 乳幼児育児相談会 (身体計測・相談) | 就学前の乳幼児 | 1月7日(木) 午後2時30分～3時受付 |
| ほっこーはんまの食のサロン (食に関する相談・アドバイス) | 就学前の乳幼児 | 1月7日(木) 午後1時30分～3時30分 |
| ぴよぴよくらぶ (親子同士の交流・相談) ※タッチケア (赤ちゃんマッサージ) | 1か月～8か月未満の親子 | 12月16日(木) 午前10時30分～11時30分 |
| 赤ちゃん広場 (親子同士の交流・相談) | 7か月～1歳未満の親子 | 1月はお休みです |
| 1・2・3のみんなの広場 (親子同士の交流・相談) | 1～3歳の親子 | 12月16日(木) 午後2時30分～4時 |

場所 保健センター



15歳未満の子どもが休日に病気になったら…

泉州北部小児初期救急広域センター

(岸和田市荒木町1-1-51 ☎072・443・5940)

乳幼児健診

| 健診名 | 対象 | 日程 |
|----------|------------------|---------------------------------|
| 4か月児健診 | H27年8月1日～8月20日生 | 12月15日(火) |
| 乳児後期健診 | 9か月～1歳未満 | 指定医療機関でお受けください 受診票は4か月児健診時配布 |
| 1歳6か月児健診 | H26年5月21日～6月10日生 | 12月10日(木) |
| 3歳6か月児健診 | H24年5月生 | 12月16日(木) |

よい歯を育てる会（歯科健診）

| 対象 | 日程 |
|--------|----------|
| 2歳児 | H25年12月生 |
| 2歳6か月児 | H25年6月生 |
| 3歳児 | H24年12月生 |

場所 保健センター 受付時間 午後0時50分～1時20分。午後2時30分ごろ終了予定 持物 歯ブラシ・母子健康手帳・お茶(2歳6か月児のみ52円切手・筆記用具) ※今月都合の悪い場合は来月でも可(予約不要)

ベビー Cooking (離乳食講習会)

| 日時 | 対象 | 受付時間 |
|-----------|---------|---------------|
| 12月21日(月) | H27年7月生 | 午後1時15分～1時30分 |

場所 保健センター ※今月都合が悪い場合は、来月でも可(予約不要)

発達相談

発達相談員が個別に相談をお受けします（予約制）。

たまごクラス（両親学級）

| 日時 | 対象 | 申込 |
|--------------------------------|----------------------|----------------------|
| 2月1日(月) 2月15日(月) 3月7日(月) | 出産予定日が 4月・5月・6月の人 | 1月4日(木)から 保健センターへ |
| | | ※お子さん連れの参加はご遠慮ください。 |

[受付] ▶土曜日…午後5時～10時 ▶日曜日・祝日、年末年始（12月29日～1月3日）…午前9時～午後10時
※正午～午後1時と午後4時～5時は受け付け不可
なお、休日の救急診療は市消防本部（☎21・0119）へ。



子育てに役立つ情報を掲載しています。



年末年始の小児
救急は3ページ
をご覧ください。

地域子育て支援センターからのお知らせ (☎23・0012)

赤ちゃんと出かけてみませんか？

★ おやこ広場 たんぽっぽ

対象 就学前まで
時間 ▶火～木曜日…午前9時30分～午後0時30分、午後1時～3時 ▶金曜日…午後1時～3時 ▶土曜日…午前9時30分～午後0時30分

親子でゆったり遊び、子育て仲間の輪を広げませんか。終わりの会の集いでは、絵本の読み聞かせや、わらべうた・あそびなどを、親子いっしょに楽しみます。気軽にお出かけください。お待ちしています。（時間内であれば、いつ来ていつ帰ってもかまいません。）

場所 地域子育て支援センター子育て支援ルーム（かみじょう認定こども園内2階）駐車場は数台利用可。

定員 20組 申込 不要

★ 絵本ひろば～絵本で子育てを楽しく～

日時 12月14日(月)午後1時30分～3時
対象 0～就学前対象の子どもと保護者

子どもと絵本を読み合うのは、親子のふれあいのきっかけとなり子育てを楽しくします。150冊以上の絵本が並んでいる「絵本ひろば」で、親子で楽しい時間を過ごしませんか。

場所 地域子育て支援センター子育て支援ルーム（かみじょう認定こども園内2階）駐車場は数台利用可。

定員 20組 申込 不要

★ おやこ広場 ふるーる（とれどあ子ども園内）(☎33-3003)

12月14日(月)は「ふるーるクリスマス会」

プレゼントを持ったサンタさんが遊びに来てくれるよ♪手作りの帽子をかぶって、みんなで楽しい時間を過ごそう！

日時 12月14日(月) 午前9時30分～午後10時20分

対象 1歳6か月～2歳未満

定員 15組

申込 12月1日(火)よりふるーるにて受付開始。定員になりしだい受付終了。



市では、泉大津市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例を制定し、毎年12月に前年度における職員数や、職員の給与といった職員に関する情報を公表しています。今回の内容は平成26年度の内容ですが、紙面の関係上、抜粋して掲載しました。詳しい内容については、市役所4階の情報公開コーナーで閲覧できるほか、市のホームページでも閲覧できます。【問合】人事課（市役所4階）

泉大津市人事行政の運営等の状況の公表

市の職員数や給与などを公表します

（前ページからの続き）

（4）特記事項 平成27年4月1日現在の給与抑制

特別職

| 項目 | 内容 | 期間 |
|----|----------|-----------------------|
| 給料 | 10~8%の減額 | 平成24年11月1日~平成28年9月30日 |

（5）職員の平均年齢および平均給料月額

（平成27年4月1日現在）

①一般行政職

| 区分 | 平均年齢 | 平均給料月額 |
|------|-------|-----------|
| 泉大津市 | 41.1歳 | 31万1,478円 |

| 区分 | 平均年齢 | 平均給料月額 |
|------|-------|-----------|
| 泉大津市 | 40.8歳 | 30万6,723円 |

「平均給料月額」とは、平成27年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均です。

（6）職員の初任給（平成27年4月1日現在）

| 区分 | 泉大津市初任給 |
|-------|---------------|
| 一般行政職 | 大学卒 18万800円 |
| | 高校卒 15万1,800円 |

（7）職員の経験年数別・学歴別平均給料月額

（平成27年4月1日現在）

| 区分 | 経験年数10年 | 経験年数15年 | 経験年数20年 |
|------------|-----------|-----------|-----------|
| 一般行政職（大学卒） | 24万9,500円 | 29万4,517円 | 34万1,167円 |

（8）一般行政職の級別職員数（平成27年4月1日現在）

| 区分 | 標準的な職務内容 | 職員数 | 構成比 |
|-----|----------------|-----|-------|
| 8等級 | 部長・理事 | 7人 | 3.3% |
| 7等級 | 部次長・部参事・課長・課参事 | 34人 | 16.2% |
| 6等級 | 課長補佐・担当長 | 29人 | 13.8% |
| 5等級 | 専門官 | 1人 | 0.5% |
| 4等級 | 係長・総括主査 | 47人 | 22.4% |
| 3等級 | 主査・主任 | 29人 | 13.8% |
| 2等級 | 事務職員・技術職員 | 51人 | 24.3% |
| 1等級 | 事務職員・技術職員 | 12人 | 5.7% |

泉大津市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。

「標準的な職務内容」とはそれぞれの級に該当する代表的な職務です。

（9）職員の手当

①期末手当・勤勉手当（平成26年度）

| 泉大津市 | 国 |
|---|-----------------------------|
| 1人当たりの平均支給額 125.9万円 | — |
| 支給割合 期末手当 勤勉手当 支給割合 期末手当 勤勉手当 | 2.60月分 1.50月分 2.60月分 1.50月分 |
| 加算措置 職制上の段階、職務の級などによる加算措置 加算措置 職制上の段階、職務の級などによる加算措置 | |

1人当たり平均支給額は、全職種に係る職員（企業職、市立病院の医師などを含み、教育長を除く）に支給された平均額です。

②退職手当（平成27年4月1日現在）

| 泉大津市 | 国 |
|---|---|
| (支給率) 自己都合 勤奨・定年 (支給率) 自己都合 勤奨・定年 | |
| 勤続20年 20.445月分 25.55625月分 勤続20年 20.445月分 25.55625月分 | |
| 勤続25年 29.145月分 34.5825月分 勤続25年 29.145月分 34.5825月分 | |
| 勤続35年 41.325月分 49.59月分 勤続35年 41.325月分 49.59月分 | |
| 最高限度額 49.59月分 49.59月分 最高限度額 49.59月分 49.59月分 | |

③他の加算措置

定年前早期退職加算措置

（2~20%加算）

| 1人当たり | 260.6万円 | 2,408.8万円 |
|-------|---------|-----------|
| 平均支給額 | | |

④他の加算措置

定年前早期退職加算措置

| 1人当たり | 2%~20%加算 |
|-------|----------|
| 平均支給額 | |

退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員（企業職、市立病院の医師などを含み、教育長を除く）に支給された平均額です。勤奨退職制度については、平成21年度（平成21年4月1日）以降の退職者は運用を凍結しています。

⑤地域手当（平成27年4月1日現在）

| 支給実績（26年度決算） | | 1億8,035万円 |
|-------------------------|-----|-------------------|
| 支給職員1人当たり平均支給年額（26年度決算） | | 22万8,870万円 |
| 支給対象地域 | 支給率 | 支給対象職員数 国の制度（支給率） |
| 泉大津市全域 | 6% | 788人 6% |

1人当たり平均支給額は、全職種に係る職員（企業職、市立病院の医師などを含み、教育長を除く）に支給された平均額です。

⑥特殊勤務手当（平成27年4月1日現在）

| 支給実績（26年度決算） | | 2億9,004.6万円 |
|---------------------------|--|-------------|
| 支給職員1人当たり平均支給年額（26年度決算） | | 71万6,163円 |
| 職員全体に占める手当支給職員の割合（26年度決算） | | 51.4% |
| 手当の種類（手当数） | | 28種類 |

1人当たり平均支給額は、全職種に係る職員（企業職、市立病院の医師などを含み、教育長を除く）に支給された平均額です。

⑦時間外勤務手当（平成27年4月1日現在）

| 支給実績（26年度決算） | | 1億5,895.5万円 |
|-------------------------|--|-------------|
| 支給職員1人当たり平均支給年額（26年度決算） | | 32万1,120円 |

1人当たり平均支給額は、全職種に係る職員（企業職、市立病院の医師などを含み、教育長を除く）に支給された平均額です。

1. 職員の任免に関する事項

（1）採用および退職の状況

（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）

| 職種 | 採用（人） | 退職（人） |
|-----------|-------|-------|
| 一般行政職 | 13 | 5 |
| 税務職 | 1 | 0 |
| 医師・歯科医師職 | 0 | 0 |
| 看護・保健職 | 5 | 1 |
| 薬剤師・医療技術職 | 0 | 0 |
| 福祉職 | 8 | 3 |
| 消防職 | 5 | 5 |
| 企業職 | 30 | 31 |
| 技能労務職 | 0 | 2 |
| 教育職（幼稚園） | 0 | 2 |
| その他教育職 | 3 | 3 |
| 計 | 65 | 52 |

※職種区分は、地方公務員給与実態調査の調査要領によるものです。

2. 職員の給与の状況

（1）人件費の状況

①普通会計決算

| 区分 | 住民基本台帳 人口（27.1.1） | 歳出額（A） | 実質収支 | 人件費（B） | 人件費率（B/A） | （参考）25年度の 人件費率 |
|------|-------------------|---------------|-------------|--------------|-----------|----------------|
| 26年度 | 7万6,263人 | 287億7,495.5万円 | 3億7,053.4万円 | 40億3,817.1万円 | 14.0% | 14.7% |

※人件費には児童手当を含みません

②水道事業会計決算

泉大津市人事行政の運営等の状況の公表

(前ページからの続き)

⑥その他の手当 (平成 27 年 4 月 1 日現在)

| 手当名 | 内容および支給単価 | 国の制度との異同 | 支給実績(26 年度決算) | 1 人当たり平均支給年額(26 年度決算) |
|------------|--|----------|---------------|-----------------------|
| 扶養手当 | 配偶者 1 万 3,000 円 扶養親族 1 人につき 6,500 円 (配偶者のない場合 1 人まで 1 万 1,000 円) 16 歳~22 歳の子 1 人につき 5,000 円加算 | 同 | 7,801.4 万円 | 22 万 1,632 円 |
| 住居手当(借家のみ) | 最高限度額 2 万 7,000 円 最低支給額 0 円 | 同 | 4,236.3 万円 | 30 万 449 円 |

1 人当たり平均支給額は、全職種に係る職員（企業職、市立病院の医師などを含み、教育長を除く）に支給された平均額です。

⑩特別職の報酬など (平成 27 年 4 月 1 日現在)

| 区分 | 給料月額など |
|------------------|-------------------------------|
| 給 料 報 酬 | 市長 80 万 1,000 円 (89 万円) |
| | 副市長 71 万 1,000 円 (79 万円) |
| | 議長 57 万 9,500 円 (61 万円) |
| | 副議長 55 万 1,000 円 (58 万円) |
| | 議員 52 万 2,500 円 (55 万円) |
| 期 末 手 当 | 市長 (26 年度支給割合) 副市長 4.05 月分 |
| | 議長 (26 年度支給割合) 副議長 4.05 月分 |
| | 議員 (26 年度支給割合) 4.05 月分 |

給料の（ ）内は、減額措置を行う前の金額です。

3. 職員の勤務時間その他勤務条件に関する事項

①職員の勤務時間 (一般職の標準的なもの)

午前 8 時 45 分から午後 5 時 15 分まで（土・日曜日、祝日および年末年始の休日を除く）

②休暇制度 (平成 26 年)

①年次有給休暇

1 年につき最高 20 日付与され、前年からの繰り越し分を含めると最高 40 日となります。平成 26 年の平均付与日数は 38.1 日、平均取得日数は 8.9 日、消化率は 23.4% でした。

②病気休暇

期間は、療養のため勤務しないことがやむを得ないと認められる必要最小限の期間で、有給の休暇です。

③介護休暇

配偶者などを介護する職員に認められる無給の休暇です。

平成 26 年度に介護休暇を取得した職員はいませんでした。

(3) 育児休業および部分休業の取得状況

平成 26 年度に新たに育児休業を取得した職員は、女性 13 人、男性 1 人でした。平成 26 年度に新たに部分休業を取得した職員は、女性 3 人でした。

4. 職員の分限および懲戒処分の状況に関する事項

(1) 分限処分の状況

平成 26 年度において分限処分を行われた職員は、心身の故障による休職が 14 人でした。

(2) 懲戒処分の状況

平成 26 年度において懲戒処分を行われた職員は、減給が 1 人でした。

5. 職員の服務の状況に関する事項

平成 26 年度における職員の営利企業等従事許可の状況は、会社の役員などの地位を兼ねる場合が 0 人、自ら営利を目的とする私企業を営む場合が 0 人、報酬を得て事業または事務に従事する場合が 17 人でした。

6. 職員の研修の状況

平成 26 年度における職員の研修は、新規採用職員研修が 26 回実施され 236 人が参加し、階層別職員研修が 41 回実施され 785 人が参加し、能力開発・向上研修が 252 回実施され 2,968 人が参加し、その他派遣研修が 213 回実施され 257 人が参加しました。

7. 職員の福祉および利益の保護の状況

平成 26 年度における職員の健康診断については、10 種類の検診が実施され、のべ 2,271 人が受診しました。

8. 平成 26 年度に実施した職員採用競争試験の状況

| 区分 | 受験者数 | 合格者数 |
|----------------------|-------|------|
| 上級事務職 | 73 人 | 10 人 |
| 上級事務職 (地域連携業務経験者) | 2 人 | 1 人 |
| 上級土木職 | 2 人 | 0 人 |
| 上級建築職 | 3 人 | 1 人 |
| 上級化学職 | 14 人 | 2 人 |
| 保健師 | 15 人 | 3 人 |
| 臨床心理士 | 1 人 | 1 人 |
| 社会福祉士 | 30 人 | 4 人 |
| 消防吏員（上級） | 101 人 | 1 人 |
| 消防吏員（初級） | 337 人 | 6 人 |
| 臨床検査技師 | 5 人 | 1 人 |
| 臨床工学技士 | 10 人 | 5 人 |
| 看護師・助産師 | 18 人 | 12 人 |
| 保育士 | 33 人 | 5 人 |

9. 措置の要求の状況および不服申立ての状況

平成 26 年度における勤務条件に関する措置要求および不利益処分に関する不服申立ての状況は、該当はありませんでした。